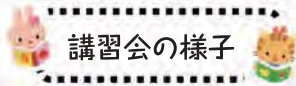




第53回保育サービス講習会

援助会員になるための保育サービス講習会を開催しました。今回の講習会は土日の開催ということもあり、14名と多くの方に受講していただきました。今年度から高知県内のファミサポの講習会を相互に受講できることになったため、ファミサポの開設を予定している、いの町、四万十市からの受講もありました。

こうちファミサポでは、援助会員9名、両方会員2名(依頼会員からの変更)の方が登録して下さいました。今後ともお力添えいただきますようお願いいたします。依頼会員の方は、講習を受講することにより両方会員になることもできますので、援助にご協力をお願いいたします。



保育士さんによる手遊びの指導や救命講習の他、実際援助している方のお話もお聞きました。



受講者の声

★充実した内容で講師の話が解りやすかったと思います。また実際に援助されている方の話が聞けることで、具体的なイメージが持て、安心して援助できるようになるのではと思いました。



レベルアップ講習会 I

『障害のある子の預かりについて』『児童虐待について』

厚生労働省から援助会員・両方会員対象の講習会は24時間講習が望ましいとの通達を受け、29年度から保育サービス講習会の上級編として、レベルアップ講習会(4時間×3回)を実施しています。

今年度最初のレベルアップ講習会は、『障害のある子の預かりについて』『児童虐待について』の内容で開催しました。平日にも関わらず11名の方にご参加いただきました。次回のレベルアップ講習会は11月15日(木)を予定しています。ぜひご参加ください！

受講者の声

★虐待が起きる背景を見て、ファミサポで子育て支援させてもらうことで、親(保護者)の育児ストレスの解消の1つになればと思いました。また、親が孤立しないように子育てについての話し相手がいることも大切なことだと感じました。「子どもの安全」という考え方、とても頷けました。



★近くに障害のある子どもさんがいないこともあって、対応する時の言葉がけや態度をDVDで見られたことはとても分かりやすくて勉強になりました。障害があるといっても、レベルによっても対応は違うだろうし、保護者の方とのコミュニケーションがとても大切なんだろうと思いました。否定的な言葉を使わない、年相応の対応をする…今のサポートにも役立つことがたくさんありました。